

春

待ちに待ちたる春は山野に充つ。
百花は一時に咲き亂れて艷麗を競い黄鳥は
住み詫びし谷間を出でて村里に來り梅に移り
櫻に轉じ頻に美音を弄し人の心をして浮き立たしむ。
彼方此方の山々に春霞の濃く淡くたなびきたる
或はそよ吹く風のするがまにくゆると靡く
青柳の絲或は菜畑の間に蝴蝶の力なげに
戯れたるなど宛然一幅の活圖畫ならずや。
實に春は四季中最も楽しき時節なり。

高一

京野順輔